## 今月の庭園芸

### アセビ

名園といわれる各地の庭園で、アセビを使っていないところはないくらいです。丸みをおびたツボのような花で白色が主ですが、淡紅色の種類もあります。サクラの開花に先立って、樹木の表面いっぱいに咲く花はみごとです。

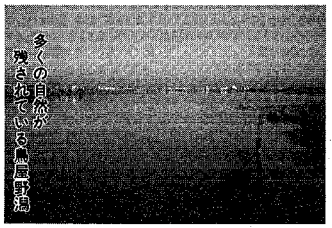
葉や茎に毒性があり、動物はこれを知っていて馬も鹿も自分からは食べません。人間も葉や茎を食べない限り接触しても無害です。日当たりが悪くても丈夫に育つので栽培も管理も簡単です。日陰に強いことから、高木の下木や根じめ、築山の岩の添景樹などに用いられます。

整枝せん定は、よく枝分かれし幹から強い枝が出てふところが込むので、適宜切りとる程度です。また、玉づくりに仕立てることもできます。土質は酸性土壌が大好きなので、樹勢が弱い場合はピートモスを客土してやるとよいでしょう。花の満開が過ぎたころ早目に花穂を全部つみとってやると、梅雨のころ見事な若葉をつけます。つみとりがあまり遅いと、来年の花のつきが悪くなります。

（園芸センター）

## 新・にいがた10景 ⑥

### 弁天橋から望む 弥彦、角田の夕日



多くの自然が残されている鳥屋野潟

〔阿賀野川〕とうとうと流れる大河阿賀野川も多くの人の心を魅きつけています。「江口付近から望む風景は、阿賀野川と五頭・朝日連峰との雄大な山水画を見るようだ」とは、江口の**遠藤協**さん。中山二の**井川キヨシ**さんは「松浜から横越まで阿賀野川の川岸をドライブしたり、河畔で一休みするのが好き」と言いてくれました。河渡新町一の**近松一雄**さんら多くの人が異口同音に、鳥屋野潟の四季の姿をたたえています。

〔鳥屋野潟〕「春夏秋冬、それぞれに美しい」と、紫竹山一の**坂井ミネイ**さん、一番堀通町の**斉藤弘子**さん、水道町一の**丸山民次郎**さんや寄居町の**福原六久**さんも、「松浜橋を東へ上りきった高台からの雄大な展望」「サケやマスやツメウナギの漁網が仕掛けられるころの風情など」と、それぞれ阿賀野川が織りなす魅力を語ってくれました。

今や都会の中におかれながらも、豊かな自然をとどめていることが認識されています。その魅力アップの方法としては「都会の維持を忘れることができる」と**坂井砂山二**さん）ことをはじめとして、新潟市にとって現在も、未来も魅力たっぷりな存在であることを**宮山さん**は「春は桜と柳、夏は潮上遊覧、秋は紅葉、冬は白鳥と雪、というように四季折々の目玉を設けるべき」と植樹や白鳥へのえづけが必要としながらも提案しています。

このほかの提案では、「大胜橋の中村繁子さんの二人から車場を近くにある夕やけを」（近江二・**和田進**さん）、「湖底や周辺の浄化を」（下場・**藤岡友一**さん）、「潟の中に人工島を造り、両岸から島へ渡る橋をそれぞれ設ける。潟周囲の道路も整備する」（出来島二・**坂井章市**さん）――と続いています。

〔弁天橋〕「朱塗りの欄干の弁天橋から鳥屋野潟の向こうに弥彦、角田の山を望む景観は心休まるものがある。特に夕日が沈み、弥彦、角田の二山にかかる時は素晴らしい」と、弁天橋一の**藤澤道弘**さん、姥ケ山三の**中村繁子**さんの二人から車場の近くにある夕やけや姥ケ山地蔵尊とともに、それぞれ紹介がありました。

☆　☆　☆

## 四半世紀を迎えた 勤労者早起き野球大会 開幕は5月12日

球春がまもなく訪れます（写真は昨年の決勝戦）

開催してから四半世紀を迎えた「第二十五回新潟市勤労者早起き野球大会」の開催要項がこのほどまとまりました。

### 3部制 敗者戦 を導入し 魅力を増す

今大会の特徴は、昨年行った参加者アンケートを大会に反映しようと、新たにランク別3部制（従来は二部制）と敗者戦を導入したことです。

三部制は実績、実力レベルの均等化やきっ抗したゲームをねらったもの。また敗者戦は最低二試合行えることなど参加者に大きな魅力をつくっています。

開催要項の概要は次のとおり。

**期間**　五月十二日～七月末（開会式兼前夜祭は五月十二日、市体育館で行います）

**試合時間**　午前五時半～七時（日曜日は第二試合を午前七時十分～八時四十分に予定）

**出場資格**　市内在住・在勤の勤労者（夜間の大学、専門学校、定時制高校に通う勤労者も含む）

**チーム構成**
①**職域チーム**　市内の同一事業所に勤務する人のみで結成したチーム。
②**クラブチーム**　職域チーム以外のチーム
③**壮年（四十歳以上）の部**　昭和二十五年四月二日以前に生まれた人のみで結成したチーム。女子単独チーム、一年齢制限なし）は、この部に出場して下さい。

**チーム編成**　一チームは二十人以内。二チーム兼ねての出場はできません。

**競技方法**　三部制の東西ブロック別とし、職域・クラブを混合したトーナメント方式

**参加費**　一チーム八千円

**申し込み用紙・開催要項**　あり

**申し込み期間**　四月七日～十五日正午～午後七時（土・日曜日は午前九時～午後五時）

**申し込み先**　申し込み用紙に参加費を添えて、陸上競技場内の早起き野球大会臨時受付所へ。郵送や電話による申し込みはできません。

**その他**　東西一部上位入賞チームから千歳市交歓大会に一チーム、また上位入賞チームを早起き野球県大会（十月中旬）に二チームをそれぞれ推薦します。

**問い合わせ**　体育課（☎222－3274）へ

### 早起き野球大会 キャッチフレーズ 写真コンテスト作品 募集

勤労者早起き野球大会を、今年も一層親しまれる大会にするため、開会式用と閉会式用のキャッチフレーズ（各二十四字以内）を募集します。

健康的で早起き野球にふさわしいキャッチフレーズをお寄せ下さい。応募期間は四月七日～十五日。

また今年は、試合風景、チームの様子などを撮った写真のコンテストも行います。珍プレー、好プレー、熱戦の模様、心温まる写真をお待ちしています。応募期間は五月十五日～八月三十一日。

※応募要領は、四月七日～十五日正午～午後七時（土・日曜は午前九時～午後五時）に陸上競技場内の早起き野球大会臨時受付所へ。

**問い合わせ**　体育課へ

## 水族館が閉館 "さよなら行事"へ どうぞ

市では、数々の思い出をつくってきた現水族館に別れを告げ、新水族館オープンへの期待も高めてもらおうと、「さようなら」行事を行います。

◉**さようなら水族館・こんにちは〝マリンピア日本海〟ネル展**
三月三十一日まで現水族館の歴史を写真パネルで紹介。新水族館の完成予想図や模型の展示、新しくやってくる魚や動物の写真パネル紹介も行われます。

◉**小中学生無料開放**
三月三十一日まで、現水族館で、小中学生の入館を無料とします。

◉**カードプレゼント**
三月三十一日午前九時から先着千人のチビッ子に、現水族館と新水族館〝マリンピア日本海〟にペンギンとイルカを配したカードをプレゼントします。

◉**写真プレゼント**
三月三十一日午前十一時と午後一時に、家族や団体などそれぞれ抽選で十組を現水族館で生まれ育ったフルボルトペンギンと記念撮影。新水族館〝マリンピア日本海〟のパンフレットを添えてプレゼントします。

◉**水族館閉館式**
三月三十一日午後二時から閉館のセレモニーを行います。新水族館のオープンまで会えなくなる魚や動物たちに、保育園児が感謝の言葉を送り、人気者のネズミヅタにも園児らが餌を与え、しばしの別れを告げます。

**問い合わせ**　水族館（☎266－8636）へ

---

**坂井輪図書館読書会**
**日時**　4月11日午前10時～正午
**会場**　坂井輪地区公民館
**テーマ図書**　色川武大著「百」（新潮文庫）
**問い合わせ**　坂井輪図書館（☎260－3242）

**太極拳初心者講習会**
**受講料**　1,000円（資料代、保険料、ほか）
**申し込み**　当日直接会場へ
**問い合わせ**　山田さん（㊗☎267－2924）へ
〈日曜クラス〉
**日時**　4月1・8・15・22日午前9時半～10時半　**会場**　鳥屋野総合体育館
〈水曜クラス〉
**日時**　4月4・11・18・25日午後7時～8時　**会場**　西総合スポーツセンター
〈金曜クラス〉
**日時**　4月6・13・20・27日午後7時～8時　**会場**　自治労会館（白山浦1）

歴史講座
**「幕末維新時代の日本と新潟」**
**日時**　4月12日～5月の毎週木曜日（5月3日を除く）午後6時半～8時半
**会場**　鳥屋野地区公民館
**内容**　「翔ぶが如く」～原作小説とテレビの間の世界」新大教授・赤澤計真さん、ほか
**対象**　先着60人　**教材費**　700円
**申し込み**　電話で会場（☎285－2371）へ

**坂井輪地区公民館会場催し物**
**申し込み**　電話で会場（☎269－2043）へ
◉**山野草教室**
**日時**　4月10・17・24日午前10時～正午
**定員**　先着100人
◉**高齢者大学**（シルバーカレッジ）
**日時**　4月16日～6月25日までの毎週月曜日午前9時半～11時半
**内容**　中国健康法の気功の実技指導、講義、ほか　**定員**　先着100人

**富山県青少年オーケストラ**
**新潟市ジュニアオーケストラ**
**交歓合同演奏会**
**日時**　4月1日午後2時開演
**会場**　音楽文化会館
**整理券**　入場整理券を会場で差し上げています。
**問い合わせ**　音楽文化会館（☎224－5811）

**アジア文化祭**　実行委員会＝準備会＝
**日時**　3月30日午後7時
**会場**　中央公民館
**内容**　来年5月に第1回アジア文化祭開催を目指す実行委員会設立のための準備会。市民の手による草の根国際交流、アジアに興味と関心をお持ちの方、参加下さい。
**問い合わせ**　早津さん（☎247－2558）へ

**都市景観講演会**
**日時**　3月30日午後1時半～4時
**会場**　新潟グランドホテル
**定員**　先着120人
**内容**　写真家・弓納持福夫さん「美しいふるさと」、アーバンプランニング社長・小幡弘一さん「四季映える水辺のまち」
**申し込み**　電話で市都市計画課総合開発室（☎内線2812番）へ

**交通災害共済に加入を**
**会費**　大人も子どもも1人350円（途中加入も同額）
**共済期間**　4月1日から来年3月31日
**見舞金**　1等級死亡）100万円～9等級2万円
**申し込み**　交通防災課（本館3階）、地区事務所、連絡所、金融機関へ
**見舞金請求**　交通事故発生日から1年以内